



富良野市

H 30年 9月
第 24号

ファミサポ通信

富良野市ファミリー・サポート・センター
〒076-0025
富良野市日の出町 9-2
ヤクルト富良野センター2階
電話・080-5834-1885
e-mail fms.furano@ezweb.ne.jp



こんにちは、ファミサポ アドバイザーの西村です。
皆さんいかがお過ごしでしょうか？
朝晩すっかり涼しくなりましたね、お出かけするときには1枚上着を
もって出かけると、便利な季節になりました。

実りの秋です体調や、天候の穏やかな時は外の空気をいっぱい
吸って美味しいものを頂きたいですね。



* サポーター講習会の日程が決まりました!!

今年度は 11月20日(火)、21日(水)、26日(月)

29日(木)に開催します。

詳しい開催日程や講習内容は次回のお便りでお知らせいたします。皆
さんの周りや、お知り合いで興味のある方がいましたら、声掛けをして
頂けたら嬉しく思います。



第2回交流会を開催しました



去る8月22日(水)
依頼会員でもある、藤井さん
に講師をお願いして、「藤
井さん家の牛乳でバターを
作ろう」を開催しました。
当日は、10組16名の参加が
ありました。



余分な水分と、滑らかさ
や艶を出すのに斜めにし
て練りこむことの大事さに
気づきました。



出来上がったバターを
パンに付けて試食し、
満足な笑顔での記念
撮影です。
家族の皆さんにも食べ
てもらったかな？



H30年度ファミリー・サポート・センター意見交換会

去る8月31日(金)、札幌市道庁赤レンガ庁舎において、全道各地のファミリー・サポート・センターのアドバイザー、コーディネーター、各関係機関の職員(約70名)が出席する研修会が行われて参加してきましたので、一部ですがこの場をかりて、報告させていただきます。



* 行政報告・北海道保健福祉部子ども未来推進局からのおしらせ

* 活動事例発表・おたるファミリー・サポート・センター

アドバイザー岡田 光子さんより事例発表

* 全体討議・共通テーマ

「交流会の運営方法について」

「障がい児の預かりについて」

・年間2~3回のところが多い

・夏(流しそうめん)、と冬(クリスマス会)やる事を決めていてみんな今年はどんな感じになるか、楽しみにしている。

・バスでの遠足、人形劇、お菓子作り、ミニ運動会などそれぞれ工夫をしていました。

・障がい児の預かりは、障がいの度合いによってあらかじめ事前打ち合わせをしたうえで、提供会員を2名にするなどしている。

・フォローアップ講習会として、JAFを講師に迎えチャイルドシートの正しい取り付け方、雪道の運転の仕方など講習をいただいている。

薄着の習慣は **秋** からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくはなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

※次回の全体交流会を12月中旬に計画しています。会員の皆さんに楽しんでもらえる事を考えています、